



日焼けしたみんなの笑顔と共に、2学期スタート！

「わぁみんな、焼けたね！」
元気に登校してきた児童生徒に、そんな声をかけて始まった2学期。夏休みの1ヶ月の間に、少し背も伸びたようです。日本での思い出、旅行先での経験、自由研究の頑張り、そして高校受験を前にした準備勉強。そのどれもが、子どもたちの心の成長につながっていることを感じています。

夏休みに入る直前の7月。スポーツ大会が行われました。小学部で取り組んだのは「大なわ跳び」です。1年生は波跳び、2年生以上は8の字跳びで、3分間で跳んだ回数が記録になります。練習は6月後半から始まっていました。各クラスで、目標記録を決め、その達成を目指して練習を続けてきました。また、全校での合計回数の目標も3000回と掲げられ、どのクラスも記録を伸ばそうと必死に練習しました。競う相手は、自分自身であり、それぞれのクラスの団結力。「今日は〇〇回跳べたぞ！」と盛り上がり意気揚々の日もあれば「なんでこれだけしか跳べなかったのだろう」と悔しさに消沈する日もあり…。一喜一憂

の中で、励まし支え合う心がはぐくまれる風景が広がりました。

今年度のJSG児童・生徒会の目標は「BATON～JSG心のリレーでつなぎあえ～」です。仲間と同じ思いを“つないでいく”ことを大切にしたいという願いが込められています。このスポーツ大会でも、1年生の記録を2年生につなぎ、更に3年生…と、6年生まで全校生徒でつなぎ、全校目標を大幅に越え、合計3431回の大記録を打ち立てることができました。回数が発表されたときのみんなの歓声には、達成感と喜びが満ちていました。自分たちの記録だけが重要なのではなく、「みんなで達成すること」を大切にしたいからこそではの歓声でした。

2学期には楽しい行事が様々あります。それだけではなく、落ち着いて学習に取り組む時でもあります。スポーツ大会で培った心のBATON、次はどこにつなげていくのか楽しみです。仲間と心をつないで関係を深め合っていく子どもたち。これからも、ここ広州で過ごす日々をたくさんの思い出で満たしていくことでしょう。